事業所名　：　グループホーム　亀天福寿苑

１．理念・基本方針

運営理念	“一緒に”“共に”を大切にし、私たちは支援します。
運営方針	① ご利用者、１人１人が「その人らしく」生活が送れるよう支援します。 ② ご家族と積極的に交流し「安心」を提供します。 ③ 地域の方との交流を行い、より良い関係作りを行います。 ④ 職員の質の向上を目指し、より良い職場環境を提供します。

２．重点目標

重点目標	認知症ケアの専門職として、その人らしく活き活きとした生活を送って頂けるようにチームで支援します。
年　度　目　標	
①	ご利用者及びご家族から生活歴や趣味をお尋ねし、１人１人充実したアセスメントを作成し、職員間で情報を共有します。
②	自尊感情（褒められたい・認められたい・人の役に立ちたい）を大切にし、１人１人に合った支援をチームで行います。
③	ご利用者の思いを大切にし、ご利用者と日々の生活や季節の行事を一緒に楽しみ、心身の機能維持が図れるようにします。
中　長　期　目　標	
①	軽度から重度のご利用者まで、その人らしさを残せる支援を行い、ご利用者及びご家族が福寿苑に入居して良かったと思って頂けるように支援します。

重点目標	ご利用者、１人１人の心身の状態観察・把握を行い、福寿苑で安定した生活が送れるように努めます。
年　度　目　標	
①	日々の食事量・排泄・睡眠状態・日常の活動の様子や状態を把握し、看護職と介護員が連携して、病気や認知症状の変化を早期発見し、ご家族や主治医と連携し、ご利用者に関わる全ての人で安定した生活を提供します。

②	個別の生活リハビリや脳トレーニングを提供し、心身の機能維持に努めます。
③	気づきを多く持つため、前年度より多くのヒヤリハット報告に努めます。
中　長　期　目　標	
①	ご利用者が安心して生活を送る事で、ご家族も安心でき、いろいろな相談が出来る関係を目指します。

３．地域福祉活動計画・行事計画

重点目標	地域の方々と交流を行い、１人でも多くの方に福寿苑の良さを知って頂けるように努めます。
年　度　目　標	
①	地域の方々とコミュニケーションを取り、防災訓練を合同で行ったり、地域の防災訓練や防災連絡会義に参加します。
②	地域行事の情報を集め、地域行事に参加し、地域の方と一緒に過ごす時間を作ります。
中　長　期　目　標	
①	気軽に立ち寄る事が出来る施設を目指します。

重点目標	地域で困っている方やご利用者が安心して生活を送れる場所をお互いに相談できる関係機関を増やします。
年　度　目　標	
①	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所・地域連携室等の方と連絡を取り合い、情報の共有が行える事業所を増やします。
②	医療機関と密に連絡を取り合い、ご利用者の適切な生活場所を相談し、安心して生活が送れるようにします。
中　長　期　目　標	
①	居宅介護支援事業所・地域連携室から多くの相談が受けられ、お互いに相談が出来る関係性になります。

月	行事名	内容	予算
4 月	お花見 運営推進会議 お茶会 防災訓練	バスを利用し、参加者・ご利用者と一緒にお花見する。 運営状況、行事報告、意見交換を行う。 地域の方・ご利用者と一緒にお茶会を行う。 参加者と一緒に防災訓練を行う。	無料 1,000 円
5 月	苑内お祭り 高部地区お祭り	苑内でのお祭りを企画する。 高部厳島神社へお祭り見学にご利用者と一緒に出掛ける。	2,000 円 無料
6 月	運営推進会議 紙芝居（駄菓子屋）	運営状況、行事報告、意見交換を行う。 ご利用者に馴染みのある紙芝居や駄菓子屋を行い、参加者の人と楽しんで頂く。	2,000 円
7 月	小物作り 七夕（そうめん流し）	入浴剤を作成する。(11 月に開催する文化祭に出品する） 短冊に願い事を書いたり、飾り作りを行い、飾り付け。そうめん流しを実施。	1 個 1, 000 円 人数分 1,000 円
8 月	夏祭り 運営推進会議 夏季オリンピック	盆踊り等夏のイベントを開催する。 運営状況、行事報告、意見交換を行う。 ご利用者と夏季オリンピックを行う。	15,000 円 5,000 円
9 月	敬老会 おはぎ作り	利用者様を敬い、職員による慰労会を行う。 ご利用者と一緒におはぎ作りを行う。	5,000 円 2,000 円
10 月	運営推進会議 防災訓練 運動会	運営状況、行事報告、意見交換を行います。 参加者と一緒に防災訓練を行う。 ご利用者と運動会を行う。	実費
11 月	文化祭 紅葉ドライブ	職員や利用者様の作品展や喫茶コーナーを行う。 参加者とご利用者と一緒に紅葉ドライブへ行く。	5,000 円

12 月	クリスマス会 運営推進会議 餅つき	クリスマス会で職員の催し物や来苑者と共に参加するイベントを行う。 運営状況、行事報告、意見交換を行う。 機械を使って、ご利用者と餅つきを行う。	5,000 円 2,000 円
1 月	鏡開き 冬季オリンピック	ご利用者と一緒に鏡開きを行い、無病息災を願う。 ご利用者と一緒に冬季オリンピックを行う。	2,000 円 2,000 円
2 月	運営推進会議 節分	運営状況、行事報告、意見交換を行う。 ご利用者と一緒に節分行事を行う。	 2,000 円
3 月	波止浜地区文化福祉祭り ひな祭り おはぎ作り	ご利用者・ご家族・職員の作品を展示します。ご利用者と一緒に見学に福祉祭りに出掛ける。 ご利用者と一緒にひな祭り行事を行う。 ご利用者と一緒におはぎ作りを行う。	無料 2,000 円 2,000 円

【行事予定】

1 月～3 月は、インフルエンザ流行時期になる為、苑内行事となります。

＊各ユニット毎で誕生月の方のお誕生日会を行います。

＊高部公民館にて行われる高部地区防災会議に出席します。

＊地域のイベント情報を集め、参加します。

＊コロナウイルスの状況を見ながら、参加者の集い方を考えます。

4．研修計画

重点目標	接遇と介護･医療･認知症ケアの専門的な知識や技術を身につけ、福寿苑の一員としての誇りを持ってご利用者を支えます。
年　度　目　標	
①	内部研修では、職員が交代で講師を担当することで、自らが学ぶ環境作りを行います。参加者から発言がみられる研修会を行います。
②	外部研修にも積極的に参加し、職員全体で共有します。
③	接遇では、5 つのテーマを決めて、毎月 1 テーマ実施します。

中　　長　　期　　目　　標	
①	ビジネスマナーや介護技術を習得し、様々な要望に対応できる職員を増やす事で、福寿苑全体の質を上げます。

【研修計画】

月	項目	内容	参加者
4 月	プライバシー保護と施設の種類について	施設の種類を理解し、グループホーム以外の施設が紹介できるようになる。また、プライバシー保護を理解し、ご利用者が気持ちよく生活が送れるような支援ができる。	全職員
5 月	認知症の種類・周辺症状について	認知症の種類や周辺症状を学び、利用者の気持ちを考え、行動の理由が分かるようになる。実践を 1 か月行い、感想を 6 月に発表する。	全職員
6 月	感染症について。（ノロウイルスについて）	食中毒の原因や何故起こるかを理解し、予防に努める。また、実際にノロウイルスが苑で発生した場合の訓練を行う。	全職員
7 月	身体拘束・虐待について	虐待・身体拘束について 3 ロック（スピーチロック・ドラッグロック・フィジカルロック）の危険性について理解する。	全職員
8 月	ケアプランと記録について	ケアプランと記録の連動の大切さを里香氏、実践する。実践の感想を 9 月に発表する。	全職員
9 月	ハラスメント対策について	パワーハラスメントやセクシャルハラスメントとは何かを理解し、より良い職場環境を作る。	全職員
10 月	防災について ～南海地震が起こった際～	南海地震が起こった際、どのように行動するかを想定し、いざという時に行動が起こせるよ	全職員

		うになる。防災訓練を行い、改善点を見つける。	
11 月	リスクマネジメントについて	ヒヤリハットと事故の違いを学び、ヒヤリハットの必要性を理解し、事故に結びつくヒヤリハットが出せるようになる。	全職員
12 月	感染症について ～インフルエンザ・コロナウイルスについて～	インフルエンザやコロナウイルスの種類を理解し、予防ができるようになる。また、実際苑で起こった際、どのような行動をとるかの訓練を行い、対応できるようにする。	全職員
1 月	防犯について	苑での危険個所や不審者が苑に来た際、どのような対応を取るべきかを学び、実践に活かす。防犯訓練を行い、改善点をみつける。	全職員
2 月	身体拘束・虐待について	虐待と身体拘束について学び、なぜしてはいけないかを考えてより良い支援を目指す。	全職員
3 月	緊急対応について ～日中・夜間～	日中・夜間共に、緊急時どのような対応をするか、何を持って病院へ行くかを学び、実践できるようになる。	全職員

＊認知症の方に対しての対応方法を常に考えて研修を行います。
＊入居者の方の自立支援と尊厳の保持を念頭に置いて業務並びに学習を行います。
＊今治グループホーム交流会（2 か月 1 回）の勉強会にも積極的に参加します。
＊接遇について：身だしなみ・言葉遣い・電話・まだ見ぬ介護者へ・お茶の出し方の 5 項目を 1 項目づつ、毎月実施する。